

## 施策名：モバイル決済モデル推進事業 (統一QR「JPQR」普及事業)

総務省情報流通振興課デジタル企業行動室  
03-5253-5857 digital\_kigyuu@ml.soumu.go.jp

分野

サービス産業分野等での未来技術の活用

総合戦略  
該当箇所

横 2-1-(2)-v

予算  
額

令和2年度3次補正一般会計  
259百万円

特徴・  
ポイント

- ✓ 統一規格QRコード決済「JPQR」について、地域の中小店舗も含めた導入を令和2年度に引き続きサポート。
- ✓ 自治体、商工団体等は、事業者向けのJPQR説明会を開催する際に、講師派遣、資料提供等のサポートを活用可能。
- ✓ 自治体の場合、JPQR普及促進に係る経費（説明会会場費、広告費等）に総務省マイナポイント事業費補助金を活用可能。

事業  
目的

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中、統一規格QRコード決済「JPQR」の全国普及を加速させ、地域の中小店舗も含めたキャッシュレス化の一層の普及を図り、業務効率化及び感染症防止対策に寄与する。

事業  
の概  
要

- ・ 地域のキャッシュレス化を推進するため、統一QR「JPQR」の全国展開に向けた説明会・広報等のサポートを実施するとともに、JPQR管理画面の機能拡充に向けた改修を実施する。

JPQR



スマホアプリでお支払いできます  
Pay by App



### ■ 周知広報・申込説明会等の実施

JPQRの一層の普及を推進するため、今年度のコロナによる説明会中止の状況等を踏まえ、自治体・商工団体・商店街等と連携した説明会等を新たな日常に即した手法により積極的に行うとともに、業界団体等と連携した効果的な導入を推進する。また、コロナの影響により外出を控え説明会に参加しない層に対しても働きかけを行うため、広報活動を強化する。

### ■ JPQR管理画面等の機能改善

各サービスの決済履歴等をまとめて確認できるJPQR管理画面の機能拡充等に向けた最低限の改修を実施し、JPQRの導入定着を図る。

認知

興味・申込

利用



テレビCMの放映



業界団体等への説明



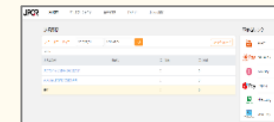
店舗向け申込説明会



自治体等から紹介を受けた店舗への訪問



タクシー・理美容・飲食業界等への営業活動



管理画面の機能改善

事業  
の詳細

## 活用事例

様々な業種の店舗がJPQRを導入しています。この他、自治体窓口での導入事例もあります。

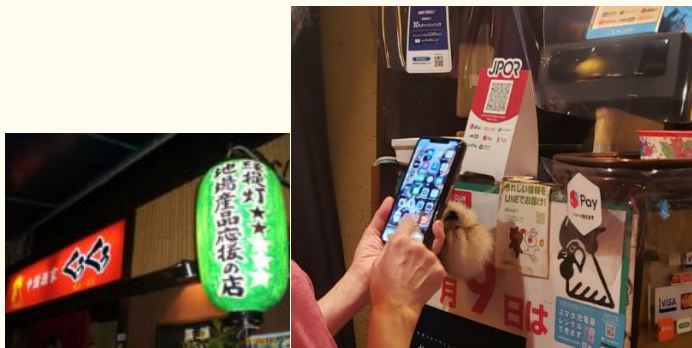
### 事例① 飲食店

場所をとらずに、レジ周りがスッキリ。  
オペレーションも簡単です。

キャッシュレスに対する世の中の関心が高まっているのを受けて、数年前からQRコード決済を導入しました。JPQRの導入は昨年からです。複数の決済サービスに対応するとなると、以前はQRコードをいくつも並べなくてははいけませんでした。台紙ひとつ置いておけばよいのは、JPQRの大きなメリットですね。お客様もキャッシュレス決済には慣れてきているので、JPQRの使い方も感覚でわかってもらえています。お店には若い外国人スタッフがいますが、彼らも操作に迷うことなくオペレーションも簡単で、とても喜んでいます。

#### JPQR導入の決め手

- 台紙がひとつで場所をとらない！
- 店舗スタッフのオペレーション教育も簡単！



### 事例② タクシー

お客様の取りこぼし防止には、  
JPQRのようなサービスの導入が不可欠でした。

よくあるのが「カード使える？」というお客様の質問。もしも「使えません」と答えれば、その人は別のタクシーを探し始めます。タクシーにとって、どんな決済方法にも対応できるようにすることは、見込み客を取りこぼさないための常なる課題です。将来的には、キャッシュレス決済がどんどん普及するはずですから、対象サービスが豊富なJPQRのようなサービスは待ち望んでいて、発表後すぐに申し込みました。お釣りもないので会計時にバタバタせず、機器の準備も要らないので、使い勝手は非常にいいですね。

#### JPQR導入の決め手

- 対応しているQRコード決済サービスが多く、幅広いお客様のニーズに対応！
- お釣りも機器も不要で支払いが簡潔！

